



九州歯科大学 図書館だより NO.68

歯学科6年生はお疲れ様でしたが、口腔保健学科4年生は国家試験を控え、また、多くの学生さんが普段以上に勉強し、いいパフォーマンスをみせなければならぬ季節となりました。今の時期は専門書を図書館で借りましょう。そして春休みになったら、専門書以外の本も読みましょう。今年の選書ツアーの本も並び、今TBSで放送中の「わたしを離さないで」が入荷しています。こんなことが許されるのかという小説です。



図書館運営部会 園木一男

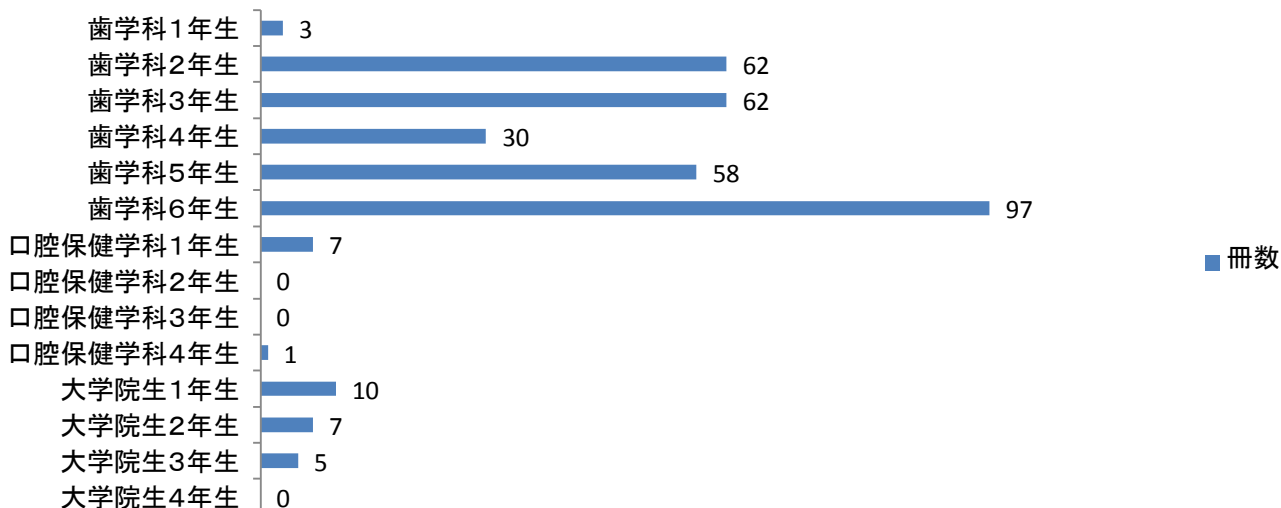
貸出ランキング

2016.1

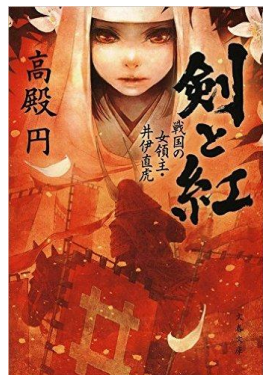
- 1位 歯科放射線学 / 岡野友宏, 小林馨, 有地榮一郎編; 浅海純一 [ほか] 執筆
- 2位 新発生学 / 白澤信行編著; 白澤伸行, 佐藤巖, 小泉憲司執筆
- 3位 集中講義病理学: カラーイラストで学ぶ / 清水道生編集
- 4位 歯科医師国家試験問題解説 / 麻布デンタルアカデミー編
- 5位 小児歯科学 / 高木裕三, 田村康夫, 井上美津子, 白川哲夫編; 高木裕三 [ほか] 執筆
- 6位 スタンダード部分床義歯補綴学 / 藍稔, 五十嵐順正編集・執筆
- 7位 クラウンブリッジ補綴学 / 石橋寛二 [ほか] 編; 會田雅啓 [ほか] 執筆
- 8位 クラウンブリッジテクニック / 石橋寛二 [ほか] 編
- 9位 生殖器 / 年森清隆, 川内博人著
- 10位 自己評価型病理学ノート = Master medicine : pathology/systematic pathology / P. Bass [ほか] 著



貸出冊数(1月)



選書ツアーおススメ本の紹介



剣と紅 高殿円著

本書は徳川家康の家臣として有名な井伊直政の義母である井伊直虎の生涯を描いた歴史小説である。

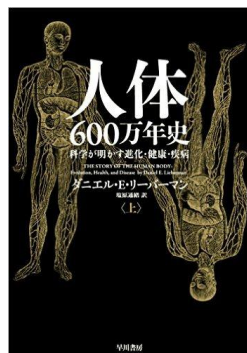
井伊直虎は遠江(静岡県西部)の豪族井伊氏の一人娘に生まれるが、主君の今川氏や武田、徳川といった周辺の有力大名に翻弄されたり家老の謀略によって井伊一族は滅亡の危機に瀕してしまう。そんななか直虎が女の身でありながら幼い直政と一族を守るために立ち上がる物語である。

作者が初めて書いた歴史小説なので少し読みにくい部分があったり、女性が主人公なので全体的に盛り上がり欠けている感じはある。しかし、ありえないほど数多くの不運に見舞われ続ける井伊一族の中であって直虎をはじめとする女性達が意外な役割を果たしたり、知恵をしばって一族を守ろうとする様子は読み応えがある。また、さまざまな謀略を巡らす切れ者の家老の動きからも目が離せない。井伊直政の前日譚として読んでも非常に面白いと思う。2017年の大河ドラマの主人公でもあるので、注目していきたい人物である。



どっちのスター・ウォーズ 立田敦子著

この本は旧3部作への思いを散りばめながらも、きちんと次世代へのバトンを渡すという大仕事を見事にやってのけたスター・ウォーズ フォースの覚醒を見る人にとっては良い予習本となるであろう。映画のラスト、カメラが2人の頭上を巡回しながらエンドロールに入る、また伝説が「新たなる希望」と共に確かに動き出している！という憎い演出も相まって映画鑑賞後は鑑賞前とはまた違った心境で読むことができ、おもしろい読書体験ができたと思う。ぜひ、映画とセットで！



人体 600万年史 科学が明かす進化・健康・疾病 ダニエル・E・リーパーマン

「なぜ虫歯になるのでしょうか。」患者さんからこう質問されたことはないだろうか。おそらくあなたは糖分の摂取が原因と答えるかも。では、「大昔の初期人類には虫歯はあったの。」という質問については、首をひねる人もいるかもしれない。齲蝕の増加は農業開始と産業革命時に急激に増加する疾患である。人体の特性は何百年前より受け継がれてきたものだが、その間に周囲の環境は劇的に変化してきた。人体が環境変化に十分に適応できずに生じる疾患を「ミスマッチ病」といい、代表的なものに肥満、糖尿病、骨粗鬆症、そして齲蝕も含まれる。本書は人類が歩んできた600万年という進化の歴史を明快に解説、それを疾病という切り口で各種文献を交えて展開し、医学に対し『進化』という視点の重要性を説いている。もし週末の予定が空いていれば、本書で人類の進化の旅に出てはいかが？現代の疾病に対する新しい視野が開けるだろう。



わたしを離さないで カズオ・イシグロ

2016年に綾瀬はるか主演でドラマ化される作品。

最初から最後まで暗い雰囲気のない小説。

内容についての知識はないまま読み始めた方がいいという意見の多い作品なので触れません。

でも海外の小説を翻訳した作品の中ではとても読み進めやすい方だと思った。

新着図書



書名	著者名
村上春樹は、むずかしい	加藤典洋著
蘇我氏の古代	吉村武彦著
香港：中国と向き合う自由都市	倉田徹、張彧啓著
新・韓国現代史	文京洙著
中世社会のはじまり	五味文彦著
日本病：長期衰退のダイナミクス	金子勝、児玉龍彦著
京都の歴史を歩く	小林丈広、高木博志、三枝暁子著
日本にとって沖縄とは何か	新崎盛暉著
ユーロ危機とギリシャ反乱	田中素香著
南海トラフ地震	山岡耕春著